

年度	開催日	審議会	専門調査委員会	審議内容
2	1.18	第2回		1. 専門調査委員会第2回中間報告について審議 2. 提言案文の審議
"	3.22	会長		「単位制課程の設置について」 -生涯学習の推進を図る観点から- 提言

## 2 福島県スポーツ振興審議会

根拠法 スポーツ振興法（昭和36年法律第141号）第18条及びスポーツ振興審議会の委員の定数、任期等に関する条例（昭和37年福島県条例第20号）

目的 教育委員会又は知事の諮問に応じて、スポーツの振興に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項に関して教育委員会又は知事に建議する。

### (1) 昭和63・平成元年度福島県スポーツ振興審議会委員

(任期 63. 7. 1 ~ 2. 6. 30)

氏名	役職名	備考
細川 健	福島大学教育学部教授	会長職務代理者
花田 勲	福島民報社編集局長	
樽井 博幸	福島民友新聞社編集局総務	
柳沼 秀雄	福島県議会議員	
本宿 尚	公立藤田総合病院院長	
森 功	福島県私立中学高等学校協会会長	
佐藤 正欣	福島県体育施設協会会長	
永澤 悦	福島県女子体育指導者連盟副会長	
三本杉國雄	福島県スポーツ少年団本部長	
小松原 格	財団法人福島県体育協会理事	
坂本 剛二	福島県ライフル射撃協会会長	
荒川 信郎	職場スポーツ代表	
早川 俊一	福島県高等学校体育連盟会長	
鈴木 董晴	福島県中学校体育連盟会長	
門間 孝一	福島県青少年団体連絡協議会参与	
吉田 修一	福島県市長会会長	
佐藤 長雄	福島県町村会会長	
太田美恵子	福島県市町村教育委員会連絡協議会会長	
本宮 俊一	福島県都市教育長協議会代表	
蓬田 弘	福島県町村教育長協議会会長	
	会長	

## (2) 会 議

### ① 第1回審議会

- ア 期 日 平成元年6月16日（金）  
イ 場 所 福島県自治会館 303会議室  
ウ 内 容  
○主題「児童生徒の運動能力の向上策について」  
-学校教育活動を通しての向上策-

### ② 第2回審議会

- ア 期 日 平成元年11月29日（水）  
イ 場 所 杉妻会館 牡丹の間  
ウ 内 容  
○主題「児童生徒の運動能力の向上策について」  
-地域社会のスポーツ活動を通しての向上策-

## 3 福島県社会教育委員の会議

根拠法 社会教育法（昭和24年法律第207号）第15条並びに福島県社会教育委員の定数及び任期に関する条例（昭和24年福島県条例第56号）

目的 社会教育に関する諸計画を立案し、教育委員会の諮問に応じ、これに対して意見を述べ、また、これに必要な研究調査を行い社会教育に関し、教育長を経て教育委員会に助言する。

### (1) 福島県社会教育委員 任期（自 昭和63年6月7日 至 平成2年6月6日）

氏名	役職名
岩田 弘	喜多方市子ども会育成会連絡協議会会長
鴨田 喜夫	福島県小学校長会伊達地区幹事 桑折町立釷方小学校長
菅野 祐一	福島県高等学校長協会幹事 福島県立安達高等学校長
光野タチ子	福島県婦人教育指導者研修修了者の会会長
小林 忠道	福島商工会議所専務理事
今野 末治	福島県中学校長会理事 浪江町立浪江中学校長
斎藤 元	福島県PTA連合会会長
佐藤 長雄	福島県町村会会長・三島町長
庄司他人男	福島大学教育学部長
◎鈴木 完一	福島県市町村社会教育委員連絡協議会会長
関口はつ江	郡山女子大学短期大学部教授 郡山女子大学付属幼稚園副園長
高橋 啓子	学校法人福島文化学園理事長 造形文化専門学校校長
樽井 博幸	福島民友新聞社編集局総務
○丹野 清栄	福島県芸術文化団体連合会参与
野地 克彦	福島県公民館連絡協議会会長 福島市中央公民館長
花田 勲	福島民報社編集局長
本多 芳司	福島県連合青年会会長
三保 恵一	福島県議会議員
箭内洪一郎	福島県都市教育長協議会会長・福島市教育長
山本 ナカ	福島県婦人団体連合会会長

◎ 議長 ○ 副議長

## (2) 会 議

### ① 第1回定例会

- ア 期 日 平成元年7月21日（金）  
イ 場 所 県庁本庁 議会第1特別委員室  
ウ 内 容  
ア) 議 題